

## 第 56 回 建築人間工学研究会 「Kinect」をつかった動作計測ワークショップ

CPD 申請中

近年のセンサー技術の発展はめざましく、数年前であれば数百万円から数千万円もするような高度な技術を応用した計測設備が、数千円から数万円で手に入れることが出来るようになった。もちろん、このようなハードウェアは高価な設備に比べて性能（精度・速度・解像度）に見劣りはするが、安価であることを最大限發揮し、スケールメリットのある実験への発展や、これまでの研究成果を応用した一般への普及が期待されている。

このような背景を受け、今回の研究会では Microsoft 社が販売している「Kinect (キネクト)」を取り上げ、開発環境の導入というごく最初の手順から実際のプログラム試作に至るまでの工程を、同社の技術者による解説を交えながらワークショップ形式で実施する。

「Kinect」は NI (Natural Interface) と呼ばれる人体観測システムを持つため、建築人間工学のような人間の動作・行動特性を研究対象とする分野において親和性が高く、これを応用することが今後の研究の進展に対するブレークスルーとなることだけでなく、家庭や病院などへの導入による応用が期待できる。

Kinect に興味があるものの技術的に手が届かなかった研究者らがこの研究会に参加することで、導入部分のハードルを乗り越え、その後の研究の進展へスムーズにつなげていくことを目指す。

主催 建築計画委員会 計画基礎運営委員会 建築人間工学小委員会

日時 6月29日(金) 13:30~17:00

会場 建築会館3階会議室

内容 司会・進行：遠田敦(東京理科大学)

趣旨説明：遠田敦(前掲)

主題解説：・Microsoft Kinect の紹介と応用研究事例

：千葉慎二(日本マイクロソフト)

・Kinect SDK の導入と人間計測プログラムの試作ワークショップ

：千葉慎二(前掲)

定員 40名(申込み先着順)

参加費 会員 1,000円 会員外 1,500円 学生 500円(資料代含む)

申込方法：催し物名称、氏名、勤務先・所属、電話番号、E-mail アドレスを明記のうえ E-mail でお申し込み下さい。(定員に達した場合のみお断りの方にご連絡いたします)

申込み・問合せ：日本建築学会事務局 森田

E-Mail: morita@aij.or.jp